



加治丘陵だより

平成23年10月15日

第 15 号

NPO法人
加治丘陵山林管理グループ

E-mail iruma@npo-kajikyuryo.net URL http://npokajihogen.seesa.net/

第9回通常総会の開催

平成23年6月12日(日) 於 イルミン

第9回通常総会が開催されました。

出席会員63名、委任状105名、合計168名（89.4%）で総会は成立し、山西副理事長の司会で進められました。議長に岡野俊介会員を選出し、議事録署名人に佐藤敏男会員、川島徹也会員が指名されました。来賓には木下入間市長、五十嵐国会議員、近藤市議会議長、田中、斎藤県議会議員、石川環境経済部長がご臨席。

清水理事長から平成22年度事業報告及びグループの現況について報告されました。

その後、議事に入り、第1号議案、平成22年度収支計算書（541万7千円）、第2号議案セブンイレブン軽貨物自動車買い替え助成金決定に伴う引当預金計上（100万1千円）、第3号議案貸借対照表、第4号議案財産目録、第5号議案役員報酬を受ける3名、第6号議案平成23年度事業計画及び収支予算（550万1千円）が上程され、慎重審議の結果、すべて満場一致で承認されました。
(事務局長 大山 博)



多数の会員が出席して熱心に拝聴



ご臨席の来賓各位

講演会の開催

講師 西洋館前オーナー 石川嘉彦先生

【プロフィール】



1939年入間市黒須生れ。立教大学物理学科卒。英国系商事会社を経て豊岡興業(株)専務取締役、1972年東和プロジェクト(株)社長就任。現在入間市のロータリークラブ、商工会、国際交流委員会、警察協議会委員など多岐にわたり活躍中。

【テ　ー　マ】

『加治丘陵のある旧豊岡町と石川製糸の良き時代の話』

【講演趣旨】

先生の曾祖父である石川組の創立者石川幾太郎氏がいかにして、全国有数の製糸会社に築きあげたか。そして明治後期から大正にかけて隆盛を誇った良き時代の話。またその当時の加治丘陵は高倉から黒須を経て今の稻荷山公園まで雑木林が続いていたなど、写真や資料を掲示されて、先生ならではのたいへん貴重で有意義な話でした。

(事務局長 大山 博)

理事長あいさつ

理事長 清水 徳三



最初に東日本大震災に対し、多額の義援金を賜りましたこと、心よりお礼申し上げます。これは3月の理事会で当グループとしても何かできることがないか検討した結果、義援金を募ることに決定したものです。おかげさまで皆様のご協力の結果、19万1千円と予想以上の金額となりました。これは当グループの事務局から「読売 愛と光の事業団」に振り込みました。（下記参照）

これからも会員同士の親睦、作業安全をモットーに、行政との協働を重視してさらに100年後の子孫のため、「人と自然とのふれあいの場」として里山の環境を向上させていきたいと思います。なお一層のご支援ご協力をお願いします。

東日本大震災により被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

当グループ会員有志により義援金￥191,000円を寄付！

3月11日に発生した東日本大震災に対し、136名の会員からご支援をいただき、読売新聞社の「読売 愛と光の事業団」へ預け、被災地の自治体を通じて、現地の復興支援や救援活動に少しでも役立てて欲しい思いで実施しました。ガンバレ東北！！

右は6月17日付の読売新聞に記載された記事です。 （事務局長 大山 博）

東日本大震災救援募金 （仮称）	
△熊谷市	Y.C.熊谷南部読売サ
ロンコンサート（9万8214円）	ロンコンサート（9万8214円）
成郎（6720円）	山口真人（1万円）、新居島
村紀男（1万円）	成郎（6720円）
率子（2万円）、山岸葉生	山口真人（1万円）、新居島
18円	率子（2万円）、山岸葉生
文字（1万円）	率子（2万円）、山岸葉生
ソト（1万8千円）	率子（2万円）、山岸葉生
P.O法人加治丘陵山林管理グル	率子（2万円）、山岸葉生
い糸（パツチワーハ）	率子（2万円）、山岸葉生
（19万670円）、赤	率子（2万円）、山岸葉生
△法人会	率子（2万円）、山岸葉生
△新座市	率子（2万円）、山岸葉生
名秀銳（1万円）	率子（2万円）、山岸葉生
建設・協力業者（3万4千2円）	率子（2万円）、山岸葉生
△久喜市	率子（2万円）、山岸葉生
I.T.G.A.ゴルフ練習場（20万円）	率子（2万円）、山岸葉生
△比企郡ときがわ町	率子（2万円）、山岸葉生
（1万円）	率子（2万円）、山岸葉生
端ゴルフ会（4万1600円）	率子（2万円）、山岸葉生
△送金方法は本紙社会面か 読売光と愛の事業団ホームページ 上記（http://jyomuri.jp/ ikari.or.jp/）をご覗ください。 問い合わせは電話03-6763-7633	率子（2万円）、山岸葉生

入間市(みどりの課)と意見交換会を行いました

先般2月22日にも第1回の会合がありましたが、さらに7月6日（火）8月23日（火）の両日、市民活動センターで、みどりの課と意見交換会を行いました。市からは粕谷副参事、上原副主幹、平井主事の3名、当グループは理事と企画委員が参加しました。

平成10年に策定された「加治丘陵さとやま計画」のうち、現在当グループが市との協働で保全管理している区域のほとんどは、自然体験区域（加治丘陵さとやま自然公園）にブロック分けされています。この区域については平成20年に見直し、新たに計画が策定され、利活用の方針が具体的になり整備が先行して行われている区域です。例えば従来、炭焼き場と言っていた場所はきれいに整備され「みんなの広場」と称し、ベンチなどが設置されています。間もなく「植生管理運営協議会」（清水理事長も委員として参画）が設置され、より具体的な方針が示されると思われます。それによっては、我々の作業の進め方が変わっていくのか、まだはっきりしたものは見えていませんが、当グループとしては、その実施計画に沿って今まで以上、密接に連絡を取り合いながら、作業に取り組む必要があります。その際はよろしくご協力をお願いします。

（副理事長 山西素直）

下期作業予定について

上期はメモリアルパークの草刈り作業と若干の危険木伐採だけでしたが、これは行政の加治丘陵さとやま計画（仮称「加治丘陵さとやま自然公園」）が見直しされていたり、震災の影響もあったためでした。

しかし下期はこの計画も一応具体的になってきたため、今後はこれに添って作業が進められることになります。

下草刈りは広町、金子沢、農業改善センター周辺などが予定されています。又、台風による南北コースの倒木及び危険木約50本は急遽処理、更によもぎ街道他の危険木処理も引き続き進めて行くことになります。

（作業班副班長 菱川浩次）

安全講習会の開催

6月26日さとやま管理事務所で開催。小雨模様のため室内で第一訓練のみ実施しました。

今回のテーマは熊本県天草市の男性（27歳）が下草刈りを実施中、立木ではね返った刈り払い機の刃で、左手首を切断した新聞記事をもとに、事故直後の応急処置、同僚と山を下る連携、民家から救急ヘリコプターの手配、手術経過やりハビリなどを解説、その後、会員からヒヤリハットの体験11件が発表され、いつになく真剣な討議が行われました。

（研修班長 山畠 博）



ふれあいの森 だより



土留めの杭打ち作業

平成20年5月より計画が始まり3年あまり、なかなか予定通りに作業が進まず遅っていましたが、ようやくテラス、遊歩道を完成させるメドが立ちました。

当初、樹木が密集して太陽が射し込まず、植物が育たない状態でしたが間伐、枝打ちなどを行い、たいへん明るい丘陵となりました。来年には移植した植物にも花が咲き、また巣箱にも鳥が入り、北コースを散策する人たちに心身ともに癒され親しまれる場所を造りたいと思っております。これからのお作業に会員の皆さまのご協力をお願いします。

（ふれあいの森担当 高橋精二）

軽貨物自動車の新車購入

セブン・イレブン記念財団の
助成金で軽トラを買換え！

前回と同様、今回も同財団のご支援（前回は全額、今回は半額）をいただき、スズキのキャリー・エアコン・パワステ4WDを購入し、機材運搬など山の作業に大いに活躍しています。（事務局長 大山 博）



大山事務局長のNHK FM放送に出演 ♪♪

6月14日(火)18:00から約7分間、NHK・FM全国版の生放送でした。これは「まちづくりサポートネット元気な入間」からの推薦によるもので、大山事務局長が対応されました。加治丘陵のおかれている状況、当グループ設立の経緯、有償ボランティアとしての活動内容などについて、女性キャスターの電話インタビューに答える形式で行われました。大山事務局長の明確にして熱意ある応答に、キャスターも感心していました。大山事務局長の活動も充分PRされたと思われます。

（副理事長 山西素直）

新入会員ご紹介

（会員番号、氏名）

平成23年9月20日現在

366 黒米光雄
370 高木晴彦

367 小林 晃
371 佐藤芳郎

368 杉山捷治
372 友山恵子

369 菅原キミ子
373 遠山玉江

（会員総数188名）

グループ活動に参加して

会員No.364 原 日出生



私は岡山県の山と田圃のある田舎育ちで山が大好きです。会社勤めのころから、退職したら山に関わりたいと常々思っていました。昨年の3月、久保稻荷の祭りの帰りにNPOメンバーである小田さんと加藤さんに加治丘陵の手入れをしているとの話を聞き、仲間になりたくなって早速入会しました。

昨年5月から参加して植樹・間伐・下草刈りなどの作業を行い、作業日・時間・作業内容とも自分には丁度よく、充実した気持ちになっております。まだ未熟ですが今後ともよろしくお願いします。

23年度

上半期イベント

報告

■親子カブト虫取り大会 7月16日(土)・17日(日)

残念ながら今年はまったく取れませんでした。昨年がたくさん取れたためか、今年は今まで最高の参加者（2日間で計115人）にも拘らず両日とも僅か数匹取れただけ。幼虫を1000匹も入れたのにどうしたことか？新しい床に馴染めなかったのか、気候のせいなのか来年以降に大きな課題を残してしまった。しかし、その代り、近くの小川にサワガニがたくさんおり、こちらは盛況でした。

子どもたちには本当に可哀いそうなことをしたが、来年はいっぱい取れるようにするからと言って帰ってもらいました。



子どもも親も真剣に掘るのだが…

■森林視察研修 9月4日(日)

35名参加。貸切バスで秩父方面に行ってきました。当初三峰山周辺の山林を視察する予定でしたが、台風12号により道路状況が悪くなり、秩父神社への参拝に変更。境内の古木を視察し、また台風で倒れたけやきの大木を見て、あらためてその危険性を実感させられました。その後、ミューズパークに行き周辺の良く整備された山林を視察したり、花園での憩いのひと時を過ごし、浦山山荘で懇親会、大いに盛り上り会員相互の親睦を図りました。

■第6回楽山ゴルフコンペ 4月14日(木)

埼玉ロイヤルゴルフ倶楽部で開催。26名が参加、治郎堂実会員がグロススコア89でしたが新ペリアのハンディに恵まれて優勝しました。

■第7回楽山ゴルフコンペ 10月12日(木)

群馬県のシルクカントリー倶楽部で開催。26名参加、小林貞治郎さんが優勝しました。

入会のお説明

＝会員になって活動を支えて下さい。＝

- 我々はボランティアで活動しています。
- 188名の会員が汗を流して頑張っています。
- 年会費 正会員（個人）2,000円
賛助会員（会社又は団体）1口10,000円
- 加入連絡先 04-2932-4515（清水徳三）

お知らせ・イベント情報

●入間万燈まつり

10月22日(土)・23日(日)

出店ブース決定・茶の花通り203番（向陽高校裏自衛隊フェンスぎわ）今年も生イカの炭火による丸焼きを販売します。これは昨年、どこのイカよりも最も人気があったもので初日にすべて売り切れるという盛況ぶり。今年も張り切っていますので皆さまお説明の上、ぜひブースにお立ちください。

（実行委員長 菱川浩次）

●忘年会

12月8日(木)（場所：未定）

編集後記

毎回似たような編集となってしまいました。次回からは高尚な趣味を持っておられる会員が大勢おりますので、そのような個人の記事とか、また郷土史に詳しい会員もおられるので、その連載なども載せたいと思っています。

（広報委員長 小林貞治郎）